



アメンボの仲間

アメンボ科

体長 11 ~ 16mm

飴のような甘い匂いを出し、体が細長い体形から「飴ん棒」と呼ばれる。流れがゆるやかな水面に生息。



コミズムシ

ミズムシ科

体長 6mm

水深の浅い池や沼に生息。オールのような長い後ろ足で上手に泳ぐ。



ミズムシ

ミズムシ科

体長 10mm

陸に棲むワラジムシに近い仲間。比較的汚れた水域でも多く棲む。柳瀬川でも見られる。



アメリカツノウズムシ

体長 10 ~ 20mm

三角形の頭の耳の部分が小さな角のように尖っている。切っても再生するプランナリア(ウズムシ)の仲間、外来種。



シマイシビル

イシビル科

体長 40 ~ 45mm

少し汚れた川や水路に生息。背に黒い2本の縦線があり、伸び縮みする。血は吸わない。



タニシの仲間

タニシ科

殻高 30mm

水田や用水路の泥底に生息。ヒメタニシ、マルタニシなどがある。



モノアラガイ

モノアラガイ科

殻高 20mm

淡水産の巻貝。池や水田の水草などにつく。殻は薄く半透明。殻の先端から見て右巻き。【準絶滅危惧】



サカマキガイ

サカマキガイ科

殻高 10mm

富栄養化の進んだ水路などに生息。モノアラガイ類にやや似ているが、殻が逆の左巻き。北米原産の外来種。



シジミの仲間

シジミ科

殻長 30mm

柳瀬川などでまれに見られるが、おもにマシジミと思われる。